つくば市民白書 2012 実行委員会 第 33 回会合議案

日時: 2013年6月1日(土)13:30-16:00予定

場所:市民活動センター

議題:

(1)報告

(2) 協議

(報告事項)

1. 経過報告

2013.01.19(土) 第 32 回実行委員会

2013.01.26 土) 新しいつくばを創る市民の会学習会(亀山、酒井話題提供)

2013.04.6(土) 実行委員会中止

2013.05.18(土) 佐藤印刷より400部受取り。(原田自宅に保管)

2013.06.01(土) 第33回(最終)実行委員会

(協議事項)

本日の実行委員会を最終実行委員会として以下の項目を決定して実行委員会を解散する。

1. 会計報告の承認

別紙会計報告を検討し承認する。

6月1日までの総収入 723, 754 円、総支出 697, 447 円、残金 26, 307 円。(立替金 121, 197 円 が未返済だが、支出に含めた。)

さらに各実行委員の頒布状況を整理する。

2. 今後の冊子の取り扱いについて

(方針)

必要経費は回収できているので、以下の点を重視して、事務局で資料として残しておく約 100 部以外はできるだけ早く在庫を減らす。

- ・残部は教育機関、その他有効に使ってもらえそうな団体、個人に贈呈する。
- ・実行委員の負担を軽くする。
- 書店委託分は回収する。

(2つの選択肢がある。)

- 1. 本実行委員会を持って無料とする。書店分はただちに回収する。
- 2.9月1日以降無料とする。それまでは1000円(書店は800円)で頒布する。ただし無料提供をしてもよいと判断した場合は無料配付してよい。

3. 今後の事務処理

①残務整理事務局の設置

残務整理事務局(河村、山本、原田)を設置してホームページ、メーリングリスト、口座などの管理を継続する。費用が発生する場合は会計残金で対応する。

②会計報告

残務整理事務局が 2013 年 12 月末に最終決算を実行委員にメール、手紙で報告する。次期白書作成が決定したら、その事務局に残金を引き継ぐ。

③今後の活動

次期白書作成の体制ができるまで、年1回程度旧実行委員報告会を開催する。第1回は発行 1年目の2013年9月を想定する。

(以上)

つくば市民白書 2012 実行委員会 第 32 回会合まとめ

日時: 2013 年1月19日(土)13:30-15:30

場所:市民活動センター

出席者:河村、山本、亀山、緒方、矢澤、野崎、原田

議題:

(1)報告

(2)協議

(報告事項)

1. 経過報告

前回 2012.12.01(土)第 31 回実行委員会は出席者 2 名のみ。

2. 会計報告 (2013年1月19日現在)

①会議時点で事務局での支出合計 616,581円 (うち印刷費 551,250円、山本立て替え)。このほか山本のインク代など未計上。収入合計 333,914円 (現金 113,000円、ゆうちょ口座:202,114円、振替口座:18,800円)。

- ②山本に立替金 551,250 円を返却した。
- ③会議終了後、各実行委員より合計 363,000 円の売上金を回収した。
- ④会議終了時点で80,333円の黒字となっている。(未計上の立替金がある。)
- 3. 頒布状況:別紙

(協議事項)

1. 頒布状況の把握

出席実行委員の頒布状況の集計を行い、回収金を集計した。

- 2. 今後の冊子の取り扱いについて
- ①佐藤印刷に預けてある 400 冊の処遇

早急に原田が引き取り、自宅に保管する。

②書店委託分の処遇

次回実行委員会までに売上金を回収する。4月以降委託を続けるかどうかは個別に決める。

③各実行委員残部の処遇

4月以降どうするか(回収、委託継続、買い取り)は,個別に決める。

④4月以降の頒布体制

交流センター、近隣大学、小中高、県内市町村、市会議員などに贈呈する。 2013年9月以降値下げを行う。集会などで配布する。

3. 立替金の返却

山本が立て替えていた印刷代(551,250円)は本日(2013年1月19日)事務局から返却した。

4. 実行委員会解散の準備

次回実行委員会で決める。以下は本日協議した内容。

- ①収支決算:必要経費立て替え分を返却し、残りは次期発行のために保管する。
- ②残部の取り扱い:事務局預かり。できるかぎり贈呈を行って在庫を減らす。
- ③次期への引き継ぎ:残務整理事務局(河村、山本、原田)を残す。ホームページ、メーリングリストは維持する。
- ④次回 33 回実行委員会、4月6日(土)13:30。ここで活動を終了させる。 (以上)